



子どもの笑顔

校長 清水 誠

遅い梅雨明けとともに、一転して猛暑が続いた夏休みが終わりました。そんな暑い夏を爽やかな気持ちにしてくれたのが、渋野 日向子選手の笑顔でした。プロゴルファーとして、海外の大会に初めて出場した新人が、全英A I G女子オープンで優勝した快挙は、別な角度から世界中の注目を集めました。どれほど緊張感のある場面でも、にこやかにプレーを続ける渋野選手の笑顔は、「スマイルシンデレラ」と名付けられ、話題となりました。同時に、言葉や人種が異なっても、笑顔は全世界に共通する力をもっているということが証明された出来事でもありました。

一方、笑顔がクローズアップされがちだった渋野選手の快挙に対し、彼女の真剣な表情にも注目した海外メディアがありました。スマイルシンデレラは、ホールの間やプレーを待っている時の姿がほとんどでした。いざプレーに入った時にはスイッチが入り、キリッとした眼差しに替わる姿があったからこそ、あの清々しい笑顔が強い印象を残したのです。

ところで、子ども達の笑顔ほど、私達の心を幸せな気持ちにしてくれるものはありません。夏季休業中にも、素敵な笑顔がたくさん見られました。・・・夏休み学習教室では、多くの子が参加して1学期の復習問題に向かいました。先生の近くに机を持っていき、つきっきりで教えてもらっていた子もいました。消しゴムを使って何度もやり直していたため、消しかすばかりが机の周りにたまっていきました。教える側も教わる側も、どんどん険しい表情になっていくように見えました。しかし、ようやく先生から大きな丸をつけてもらおうと、ふっと子どもに笑顔が戻ってきました。それは、「分かった」という自信の表れのようにもありました。

また、12日間に渡る夏季水泳指導でも、連日の猛暑の中をたくさん子ども達がプールバッグを手に学校にやって来ました。前半と後半に泳力検定の日が1日ずつ設けられ、真剣な表情で泳ぐ姿が見られました。タッチの差で合否が決まる場面もあり、ストップウォッチを手に検定を行う先生の表情も真剣そのものでした。見事、検定に合格した子が、プールサイドをいそいそと先生のところにやってきました。水泳帽に進級のワッペンをつけてもらおうと、「がんばってよかった」という輝かしい笑顔になりました。

2学期が始まり、たくさん笑顔がまた学校に戻ってきました。今週は6年生の水泳記録会があり、来週からは全校で運動会に向けた熱い練習がスタートします。さらに、各教科の学習指導にも力を注ぎ、日々の積み重ねを大切にしたい指導を心がけます。今学期も、努力の結果から生まれる子ども達の笑顔がたくさん見られるように、きめ細かな指導と励ましを続けていきます。

～子どもたちの

着衣泳(5年生)

5年担任

7月18日(木)に、着衣泳を行いました。田柄小学校では水の事故に備えて、例年5年生が着衣泳を実施しています。普段の洋服を身につけてプールの中に入ると、その動きにくさを早速実感していました。

万が一、水の事故に巻き込まれた時には、無理に洋服を脱いだり、慌てて泳いだりしないことを指導しました。体力の消耗を防ぐためです。力を抜いて洋服の中に空気をためたり、ペットボトルを使ったりして浮く練習をしました。最後に、救助の仕方についても指導しました。引き込まれないように、腰を低くして引き上げることの大変さも体験しました。水の事故から身を守る大切な学びの場になりました。



科学実験教室(7/22)

校長

今年度も、理科実験グループ「ディレクトフォース」の皆さんに指導をしていただき、科学実験教室を開催しました。低・中学年は、「香りの粒を作ろう」というテーマで行いました。吸水性樹脂が浸透圧を利用して水を吸う仕組みを、様々な実験を通して学びました。最後に、吸水性樹脂に色と香りをつけて「香りの粒」(芳香剤)を作り、おみやげとして持ち帰りました。

高学年は、「エタノールで船を走らせよう」という実験テーマで、表面張力について学ぶ内容でした。水滴が球状になる様子や、1円玉が水に浮く様子を観察することから、水の表面張力について学習しました。そして最後に、水とエタノールの表面張力の差を利用して、船の模型を動かす実験をしました。



夏休み学習教室

2年担任

7月23日(火)から25日(木)までの3日間、全ての学年で夏休み学習教室が行われました。1時間という限られた時間の中で、どの学年の児童も集中して学習に取り組む様子が見られました。一学期に苦手だった勉強を復習したり、夏休みの宿題に取り組んだり、それぞれの課題に応じて自分のペースで進めることができたようです。

今年度も田柄中学校から「リトルティーチャー」として中学生が参加してくれました。1・2・5・6年生の各学級に入り、分からないところを積極的に教えたり、励ましの声をかけてくれたりしました。子ども達にとって、実りある有意義な時間となりました。



学校生活

夏季水泳指導

体育行事委員会

猛暑を思わせるような暑い日もありましたが、多くの子供たちが夏季水泳指導に参加しました。低学年は水に慣れ、楽しむ姿が見られました。中学年はクロールや平泳ぎを中心に一人一人の課題に取り組む姿が見られました。高学年は友達同士教え合い、励まし合いながら記録を縮めようと努力する姿が見られました。6年生は、この成果をぜひ連合水泳記録会で発揮してほしいと思います。

9月9日(月)にプール納めをします。最後まで安全で楽しい水泳学習ができるように指導していきます。



葉かげの集い

副校長

7月27日(土)に葉かげの集いが開催されました。葉かげの集いは、青少年委員会とPTAの共催で行われています。子供たちは、金魚つかみや体育館レクで楽しんだり、すいかを食べたりして、楽しい時間を過ごしました。金魚つかみでは、びしょびしょになりながら、持ってきたバケツがいっぱいになるくらい金魚やどじょうを捕まえていました。1200匹の金魚やどじょうをすべて子供たちが捕り尽くしました。体育館レクでは、担当の保護者が子供たちをリードして楽しいレクを行っていました。

青少年委員長の上野 誠様を始め、PTAの校外委員の皆様、そして田柄町会のご尽力のおかげで盛大に行うことができました。ありがとうございました。

ラジオ体操

副校長

8月26日(月)から30日(金)までの5日間、校庭でラジオ体操が行われました。5日間で、たくさんの参加者がありました。最終日には、参加日数に応じて参加賞が渡されました。朝6時30分から始まるため、普段より早起きをした子も多かったかもしれません。2学期の学校生活に向けて、よい準備ができたと思います。

実施に当たっては、校外委員会の皆様を中心に準備や当日の運営等を行っていただきました。また、地域や保護者の皆様にも多数参加していただき、どうもありがとうございました。



《9月の行事予定》

日	曜	主な行事
2	月	始業式 給食始 委員会活動
3	火	チャレンジ月間始(～17日) 計測(1年)
4	水	安全指導 計測(2年) たてわり班活動(5校時)
5	木	連合水泳記録会(6年)
6	金	連合水泳記録会予備日(6年) 水泳指導終
9	月	プール納め(朝会時) 保護者会(低) 計測(3年) 運動会時程始
10	火	計測(4年)
11	水	計測(5年) 保護者会(高)
12	木	音楽朝会 元気アップタイム 計測(6年) 運動会係活動 6校時(5・6年)
13	金	運動会全体練習① クラブ活動
14	土	土曜授業公開日(3時間授業) 区一斉防災訓練
16	月	敬老の日
20	金	運動会全体練習② 運動会係活動 6校時(5・6年)
23	月	秋分の日
26	木	運動会全体練習③
27	金	前日準備 5校時(5・6年生)
28	土	運動会
29	日	運動会予備日
30	月	振替休業日

※10月1日(火)は都民の日ですが、授業日です。

連合水泳記録会について

6年

- ねらい
6年間努力した自分の泳力を確認するとともに、他校の児童と交流し、親睦を深める。
- 日時：令和元年9月5日(木) 13:30～
予備日：6日(金)
- 会場：練馬区立光が丘第八小学校
- 競技種目
25・50m(自由形、平泳ぎ)、リレー
自己の記録に挑戦したり、友達のがんばりを応援したりすることを通して、一人一人が思い出に残る水泳記録会にしたいと思います。
※会場の関係上、記録会は保護者の方々の参観ができませんので、ご理解ご協力をお願いします。
※雨天等で翌日に延期の場合は、学年によって時程、下校時間等が変わることがあります。詳しくは各学年便りをご覧ください。

元気アップチャレンジ月間について

保健主任

- ねらい
学期始めに生活を振り返り、生活習慣の改善を図る。
- 日時
9月3日(火)～9月17日(火)

夏休み明けの生活リズムを見直し、運動会練習をするための体づくりを目指してください。
学年ごとに取り組む項目が異なります。特にテレビゲーム等は、各ご家庭でルールを決め、声掛けのご協力をお願いします。

9月の生活指導目標 「規則正しい生活をしよう」

生活指導部

今日から2学期が始まりました。さっそく運動会に向けての取り組みが始まります。一日も早く学校の生活リズムを取り戻せるようにしてください。疲れをためないようにするには、睡眠時間を十分に取ることが大切です。そして、健康で充実した毎日するために「早寝・早起き・朝ご飯」で子供たちを送り出してください。

今年度も『元気アップチャレンジ月間』を実施しますので、ぜひ、活用してください。

～ 家庭のルールの確認を！～

インターネットや携帯電話を利用する機会が増え、子供たちが犯罪やトラブルに巻き込まれるということがテレビ等でも多く話題にあがっています。また、ゲームの使用で生活習慣が乱れてしまうこともあるようです。『SNS田柄小ルール』をお子様と確認し、情報機器を正しく使うようにさせてください。